## ビジネスプロジェクター

### EB-1985WU/EB-1975W





FPSON

本書では、本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正 するまでの基本操作を説明しています。



## 本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくためによくお読み ください。

### 🎹 冊子 (紙) のマニュアル

●『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』 お使いいただく前に必ずご覧ください。
 ●『かんたん操作ガイド』(本書)

## **り** CD 収納のマニュアル

- ●『取扱説明書』(PDF)本機の使い方全般と、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。
- 『EasyMP Network Projection 操作ガイド』(PDF) ┓ ネットワークに接続して投写するときにご覧
- ●『EasyMP Multi PC Projection 操作ガイド』(PDF)→ ください。

 $\odot$ 

 『EasyMP Slide Converter 操作ガイド』(PDF) コンピューターを使わずに PowerPoint ファイルを投 写するときにご覧ください。

> CD 収納のマニュアルは、Document CD-ROM をコンピューターに セットしてご覧ください。 ※ PDF をご覧いただくには、Adobe Reader が必要です。

# コンピューターと接続して投写する



▲ 警告

- ・投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

#### ▲ 注意

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になること があります。
- 本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

### USB ケーブルで接続するときは

1 同梱の USB ケーブルで、コンピューターの USB 端子と本機の USB-B 端子を接続します。

 2 ○初めて接続したとき ▶ ▶ ▶ ドライバーをインストールします。 インストールが完了したら、映像が投写されます。
 ○ 2 回目以降に接続したとき ▶ 映像が投写されます。

USB ケーブルで接続すると、コンピューター画面の投写と同時に音声も再生できます。 詳細は、『取扱説明書』「USB ディスプレイを使用して投写する」をご覧ください。 はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター入力端
 子をコンピューターケーブルで接続します。

- 2 本機とコンセントを電源コードで接続します。
- 3 操作パネルの【ひ】電源ボタンを押して、本機の電源を入れます。
- 4 レンズカバーを開けます。

### 5 コンピューターの画面出力先を切り替えます。

コンピューターの Fn キー(ファンクションキー)を押したまま、 **凵** キー(外部モニターを表すアイコン)を押します。

出力切り替えの例					
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5		
NEC	$E_{n+E_{2}}$	Lenovo/IBM	Гю I Г7		
Panasonic	FII <del>+</del> F3	SONY	FII + F7		
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8		
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10		

詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。



#### 時刻 / スケジュールを設定するときは

本機をご購入後初めて電源を入れたとき、時刻を設定する画面が表示されます。時刻を設定 するときは、[はい]を選択してください。 時刻を設定すると、特定の日や決まった時間に電源のオン / オフを行うなど、スケジュール に登録したイベントを自動的に実行することができます。 詳細は、「取扱説明書」「プロジェクターのイベントスケジュールを設定する」をご覧ください。

## 映像を補正する



映像のサイズを変えたいときは

ズームリングでサイズを調整します。



#### 映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。

スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。 詳細は、『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。



## スクリーン枠に合わせて自動補正する - フレームフィット-

フレームフィットは、投写映像をスクリーンやホワイトボードなどの枠(縁取りの部分)に合うように補正する機能です。リモコンまたは操作パネルの【フレームフィット】ボタンを押すと、投写 映像がスクリーンの枠に収まると同時に、ゆがみ補正を自動で行います。



## 映像を補正する



## 映像がぼやけるときは

フォーカスリングでピントを調整します。





#### ピントが正確に合わないときは ?

操作パネルの【フォーカスヘルプ】ボタンを押すと、ピントの補正状態を表すダイアロ グが表示されます。2つのオレンジ色の円が、画面の中央で重なり合うようにフォーカ スリングを回します。

## 1 【フォーカスヘルプ】ボタンを押します。



2 つのオレンジ色の円が重なり合うようにフォーカスリングを回します。



投写環境が極度に明るいとフォーカスヘルプがうまく機能しないこと memo があります。

2

## 映像の高さを変えたいときは

フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。 最大14度まで傾けて、映像の高さを調整できます。



傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。 傾斜角度が小さくなるように設置してください。

#### 映像が台形にゆがむときは ?

memo

タテ・ヨコ方向の台形ゆがみは自動で補 正されます。自動で補正されないときは 台形補正画面を表示して、台形ゆがみを 個別に補正します。

【台形補正】		
(タテ補正	0 🔿 📃 💷	
		_
		_0

台形補正画面は、操作パネルの【ひ】ま たは【↓↓ ボタンを押すと表示されます。 (【◆】:タテ補正【◆】:ヨコ補正



## さまざまな機器と接続する

DVD プレイヤーや VHS ビデオなどの映像機器、USB メモリーや書画カメラなどの USB 機器、スマートフォンやタブレット端末などのモバイルデバイスからの映像を投写するときは、下図のように接続します。



 プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や 故障の原因になります。

Screen Mirroring 機能を使うと、Intel® WiDi 3.5 以降または Miracast™ に準拠したモバイルデバイ スの映像をワイヤレスに投写できます。

詳細は、『取扱説明書』「モバイルデバイスからのワイヤレス投写(Screen Mirroring)」をご覧ください。

インジケーターの見方

□ 正常動作時の 🕛 と 📼 インジケーターの状態 🔲 : 点灯 📜 🗒 : 点滅 🗆 : 消灯 🔲 : 状態依存

ڻ ا	Ō	状態	説明	
■青		スタンバイ	【 し 】 電源ボタンを押すと 投写を開始します。	
■ 青 <sup>**</sup> ,■ <sup>**</sup> 青	ウォームアップ	【()】電源ボタンを押しても反応しません(約 30 秒)。		
	クールダウン	電源を切った直後のこの状態のときは、すべてのボタン 操作が無効になります。		
■ 青	■青	投写中	通常動作中です。	

#### □ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

ڻ ا	Ō	- <u>Ă</u> -		原因	処置または状態	
	◎■◎青			内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理 を依頼してください。	
				ファン異常 センサー異常		
			■ 橙	内部高温異常 約5分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の2点を確認してください。 <ul> <li>・壁際に設置しているときや、エアフィルターまたは排気口がふさがる場所に  </li> <li>設置しているときは用意を発動します。</li> </ul>	
				高温警告	・エアフィルターの清掃または交換をし ます。	
	** ■ ** **	■ 橙		ランプ異常 ランプ点灯失敗	次の3点を確認してください。 ・ランプを取り出してランプが割れてい ないか確認します。 ・ランプやランプカバーが確実に取り付 けられているか確認します。 ・エアフィルターの清掃または交換をし ます。	
			ᢤ■Ĵ₫	オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理 を依頼してください。	
	☆■読書	■ 橙	€■℃橙	電源系異常		
				ランプ交換勧告	新しいランプに交換してください。	
※ 上記の に修理 ※ 奈↑	<ul> <li>※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源ブラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。</li> <li>※ インジケーターは Screen Mirroring 機能の状態をお知らせします。     <li>■ 青:使用可能 … 青(速い点滅):接続中 … ● … 青(遅い点滅):異常状態 □:使用不可能     </li> </li></ul>					

#### • インフォメーションセンター

050-3155-7010 製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。 ※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

#### ● サービスコールセンター

050-3155-8600 修理に関するお問い合わせ、出張修理・保守契約のお申し込み先 ※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

Copyright©2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved. Printed in China XX.XX.-XX(XXX)